

令和2年6月1日

保護者の皆様

杉並区立荻窪中学校
校長 小澤 雅人

緊急事態宣言解除後の教育活動の再開について

初夏の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のための臨時休校措置が3月から行われ、また、緊急事態宣言発令に伴う臨時休校措置の延長から2ヶ月となりました。5月25日に政府から緊急事態宣言解除が発せられ、杉並区からも令和2年度教育活動の6月1日再開が示され、本日から本校生徒たちの学校生活も再開することができる運びとなりました。しかしながら、緊急事態宣言解除は新型コロナウイルスの感染が終息していることではありません。感染拡大を防止する対策を講じながら学校教育活動を行っていくこととなります。

杉並区から学校再開に際し「杉並区立学校感染症予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症）」が示され、これを基に本校の令和2年度の諸活動の見直しを行い、新たな年間計画を策定し、今後の学校教育活動を行って参ります。

5月26日に通知させていただきました「学校再開に関するお知らせとお願い」でもお示しさせていただいたように、学校における集団感染の防止に、学校内の換気や非密集化、近距離の会話や発声を回避する対策とともに、手洗いの励行及び消毒の実施に努めて参ります。特に、休校期間が3ヶ月ほどに渡ったことから、生徒の心身の不調にも充分に配慮していきます。また、学校においての生徒の健康維持のための指導（手洗いの励行、マスクの着用）を行い、日々の体温チェックと健康観察や手洗い用のタオルやハンカチ等の持参も呼びかけを行っていきます。

6月から授業等の活動を再開いたしますが、およそ2ヶ月近くの休校に伴い今年度の年間計画を大きく変更せざるを得ません。1学期の終了を8月までに延長し、8月8日（土）を終業式といたします。1学期に予定していた、様々な学校行事等は中止又は延期とします。他の行事計画や3年生の進路指導等を総合的に考え、特に運動会を中止せざるを得ないと考えています。更には、土曜日に授業を実施し毎月1回又は2回実施していきます。生徒たちの中学校生活での思い出づくりや様々な体験を行うことが充分とはならないものにせざるを得ない苦渋の上での再計画ではありますが、各学年における各教科等の履修内容を確実に履修することを第一と考え、年間計画を再編成いたしました。また、部活動では、1学期及び夏期休業中に予定されていた運動部の公式戦と文化部のコンクール等は中止が決定され、活動内容を変更して実施します。今後の状況により再度の感染拡大防止対策が講じられることも懸念されてはいますが、再開後の学校活動へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

およそ3ヶ月にわたる臨時休校期間における保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。今後、感染拡大の第2波、第3波も心配されております。各ご家庭におかれましても、今後とも、感染防止に向けた様々な取り組みを踏まえ、ご家族の皆様の健康に留意されますことをお願いいたします。